

ごあいさつ

本日は、お忙しい中「秋田合唱団創立50周年記念レセプション」においていただきありがとうございます。50年のあゆみの中で多くの方々を支えられてきました。私の好きな言葉に「歴史のリレーランナー」があります。「うたごえは平和の力」、「うたは闘いとともに」、「うたごえは生きる力」を合言葉に進んできたうたごえ運動・秋田合唱団ですが、これから先もその基本を変えず、希望のバトンを未来に手わたしていきたいと思ひます。今後も声と心を磨き、魂を揺さぶることのできるうたごえを届けていきたいと思ひます。応援をよろしく願ひします。

秋田合唱団団長・田中喜三男

秋田県のうたごえ運動と秋田合唱団の歴史

- 1948年 2月 東京に中央合唱団誕生、全国にうたごえが広がる。
- 1954年 県内各地にうたごえサークルが誕生
- 1960年12月 秋田うたごえ誕生
- 1962年 2月 秋田県うたごえ協議会設立
- 1962年 7月 秋田合唱団創立（前身は秋田うたごえ会）
- 1963年 4月 秋田合唱団第1期研究生募集始まる
- 7月 秋田合唱団創立1周年記念中央合唱団秋田公演
- 1970年 6月 「歌劇沖縄」公演、その中心で活動
- 1972年11月 創立10周年記念演奏会
- 1983年11月 創立20周年記念演奏会
- 1991年 5月 「そうれっしゃがやってきた」を初めて演奏（大森山動物園）
- 1992年10月 創立30周年記念演奏会
- 2002年11月 創立40周年記念演奏会

1980年よりほぼ毎年定期演奏会を開催し、2011年11月で31回を数える。演奏会テーマ「あなたにつたえたい いのち 愛 平和」は第18回定演から今も継続中。

第9回定演（1989年）から団員の子もたちが舞台にあがり、現在の「こどもうたごえ会」に引き継がれている。第12回定演（30周年・1992年）に「地底の歌合唱団」が組織され、現在の「ともとうたごえ会」に引き継がれている。1995年からはアメイジンググレイスが歌われる。第29回定演（2009年）に「手紙をうたごえ会」が組織され、青年を中心とした「ハモローネ AGS」に引き継がれている。

創立以来、秋田県のうたごえ運動の中心合唱団として、定期演奏会・出前演奏・うたごえ喫茶 WAVE・ワンコインコンサートを開催し、秋田県うたごえ祭典（12回開催）・東北のうたごえ祭典（9回開催）・秋田県のうたごえ交流会・東北のうたごえ交流会では秋田県内の事務局を担い、成功に向けて推進力となってきた。また毎年開催される秋田市民合唱祭、八郎湖合唱祭、日本のうたごえ祭典・交流会に参加してきた。また、県内各地のうたごえ運動の担い手、団員として活動する人を育てるため、研究生制度がとりいれられ、1963年から1988年まで39期つづいた。

「平和で健康な歌」を広げるためメーデー、平和行進、秋田県多喜二祭、平和憲法を守る県民集会、九条の会、県母親大会、なくせ原発集会などで演奏してきた。最近では、グループホームや児童施設でも「うたごえ会」が行われるようになった。